

一人学びの手引き(物語文)

	一人学び	一人学びの方法
学事前	①全文読み	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全文を読み、読めない漢字や分からぬ言葉にしるしをつける。 ○ すらすら読めるまで何回も練習する。
	②観写	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本文をていねいに書き写す。(1行開けて)
学習中	③感想を書く	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主人公や他の登場人物(もの)が、どうしてそんなことをしたい、言ったりしたかを考え、心に感じたことを書く。
	④漢字 言葉調べ	<ul style="list-style-type: none"> ○ しるしをつけた漢字や言葉を書き出し、教科書や辞典を使って調べる。
	⑤場面分け	<ul style="list-style-type: none"> ○ 同じできごとや場面に目を付け、一、二、…を付ける。
	⑥あらすじ	<ul style="list-style-type: none"> ○ さし絵や「つなぎ言葉」を手がかりに、あらすじをまとめる。 ・だれとだれが・いつ・どこで・どうして・どうなった
	⑦書き込み作業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 場面の様子、登場人物の言葉や行動を読み取る。 <ul style="list-style-type: none"> ・「」の上に言った人の名前を書く。 ・五感を表している言葉を見つける。(青) ・場面の様子や情景を表している言葉を見つける。(赤) 主人公の行動に——、気持ちに~~~~~を引く。 ひゆ表現、ぎたい語、ぎ声語(縁) ○ 場面の様子や登場人物の気持ちが、どのように変わったかを調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物が、どうしてそんなことをしたり、言ったりしたかを自分の感じたことや考えをまとめる。
	⑧朗読	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「」や場面の様子がよくわかるように気持ちを込めて読む。
	⑨読書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 同じ作者の作品や似たお話の本を探し、読んでみる。

国語学習の進め方

休み時間に学習の準備をする。

1. つかむ

- ・前時の学習を振り返る。
- ・今日の学習のめあてを知る。

2. 調べる(一人学び・学年別・グループ学習)

- ・内容を把握し、課題に対して自分なりの考えを持つ。
 - 本読み ○視写 ○漢字・言葉調べ ○感想を書く ○場面分け
 - あらすじ ○書き込み作業 ○朗読 ○読書

3. まとめる

- ・意見や感想を話し合い、様々な考えに気づき、自分の考えを見直す
 - 感想交流活動

4. 確かめる

- ・学んだことを活かしながら自分の考えを表現する。
 - 学習振り返りカード

すべて終わったら朗読や漢字の練習をする。